2026年度　全日本学生柔道体重別選手権大会（男子45回　女子42回）大会要項

1. 大　会　名　　2026年度　全日本学生柔道体重別選手権大会（男子45回　女子42回）
2. 主　　催　　（一社）全日本学生柔道連盟
3. 共　　催　　朝日新聞社、（一社）大学スポーツ協会
4. 主　　管　　東京学生柔道連盟
5. 後　　援　　スポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、（公財）講道館、（公財）全日本柔道連盟
   （公財）東京都柔道連盟
6. 期　　間　　2026年9月26日（土）
   開場：午前8時00分　　開会式：午前9時00分
   男子：60kg級～81kg級　　女子:70kg級～78kg超級
   2026年9月27日（日）
   開場：午前8時00分　　試合開始：午前9時00分
   男子：90kg級～100kg超級　　女子:48kg級～63kg級
7. 会　　場　　日本武道館　千代田区北の丸公園2-3
8. 競技規則　　(1)　参加資格
   ①（一社）全日本学生柔道連盟の法人正会員たる国公私立大学又は短期大学、大学校、高等専門学校（4年次生、5年次生）など（以後、「大学」とする。）に在籍している学生で、かつその大学の柔道部に在籍している者。
   ②（公財）全日本柔道連盟に登録している者。
   ③各地区学生柔道連盟から推薦された者。
   ④在学中、実業団その他の職域チームに属している者は、その大会(試合)に出場していない者。
   ⑤2年次においては1年次の総修得単位が**20単位以上**の者。
   3年次においては1年次及び2年次の総修得単位が**50単位以上**の者。
   4年次においては1年次、2年次及び3年次の総修得単位数が**80単位以上**の者。ただし、特例措置対象者は除く。
   (別紙参照)
   (2)　指導者資格
   選手席に帯同する監督、指導者1・2いずれかの者は、(公財) 全日本柔道連盟公認指導者資格を有していなければならない。また、選手席に帯同する監督、指導者1、指導者2いずれかの者は、昨年度実施した本連盟の指導者研修を受講していなければならない。
   (3)　試合方法
   本大会は、両日ともに6試合場にてトーナメント方式で実施する。
   (4)　審判規定
   本大会は、国際柔道連盟試合審判規定を準用する。
   なお、試合運営上、審判員は4審制（ジュリーを含む）とする。
   (5)　柔道衣
   本大会で着用する柔道衣は、(公財)全日本柔道連盟の柔道衣規定に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）とする。
   (別紙参照) なお、柔道衣の規格については、厳守しなければならない。
   ※本大会は、「青柔道衣」を採用する。また女子の帯は白線なしの黒帯とする。(別紙参照)
   (6)　ゼッケン
   出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。(別紙参照)

9. 各地区出場枠　　＜男　子＞
   ①各地区連盟の男子出場選手数の階級配分は、原則として、各階級1名以上を配分するとともに、各地区連盟が下記の総出場枠数内で決定する。
   ②前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦選手とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠に充当できる。
   ③今年度世界選手権大会に日本代表として出場する学生は、主催者推薦選手とする。
   また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、世界選手権大会に出場する選手は主催者推薦選手とする。
   ※「オリンピック大会も含む」ただし、この条件で推薦を得た選手の大会出場の表明は、申し込み締切日までとする。

北海道	東北	北信越	関東	東京	東海	関西	中国四国	九州	合計
21	21	21	50	95+7	25	48	24	30	**342**+14

＜女　子＞

①各地区連盟の女子出場選手数の階級配分は、原則として、各階級１名以上を配分するとともに、各地区連盟が下記の総出場枠数内で決定する。ただし、ある階級に出場者がいない場合は、総枠人数内で他の階級に出場枠を割り当てることができる。

②前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠に充当できる。

③今年度世界選手権大会に日本代表として出場する学生は、主催者推薦とする。

また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、世界選手権大会に出場する場合は、主催者推薦とする。

※「オリンピック大会も含む」ただし、この条件で推薦を得た選手の大会出場の表明は申し込み締切日までとする。

北海道	東北	北信越	関東	東京	東海	関西	中国四国	九州	合計
14	20	15	36	37+7	16	32	25	23	**(218+7)+14**

10. 選　手　計　量　　計量は、それぞれの階級の試合前日に行う。（仮計量あり）

会場：男子 講道館５階道場　　女子 講道館２階第４会議室

日時：**９月 25 日（金）**　　仮計量午後２時 30 分～午後３時 00 分　　本計量　午後３時 00 分～午後３時 30 分

会場：男子 日本武道館　　女子 日本武道館

日時：**９月 26 日（土）**　　仮計量午後２時 30 分～午後３時 00 分　　本計量　午後３時 00 分～午後３時 30 分

※採用試験等における計量時間の延長について

原則として、採用試験等において正規の公式計量の時刻に間に合わない場合、**９月 13 日（土）**までに主管事務局まで必要書類を提出することにより、計量時間の延長（１時間）または、大会当日開会式前の計量が認められる。

※必要書類とは、採用試験を実施する機関からの通知文のコピー等をいう。

11. 表　　彰　　各階級優勝、準優勝、第３位（２名）の各選手を表彰する。

12. 審　判　員　　審判員の総数は 54 名とし、必ず女性審判員を含むこととする。

各地区の柔道連盟は下記人数の審判員を帯同することとする。

［（公財）全日本柔道連盟派遣審判員６名以内（審判長含む）、東京 17 名、関西 10 名、関東 11 名、北海道、東北 北信越、中国四国、九州各２名、東海１名］

※本大会の審判員は、全日本柔道連盟公認審判員Ａ・Ｂライセンス以上の審判員ライセンスを保有している者とする（ただし、不測の場合はこの限りではない）。

13. 参加申し込み　　(1)　申し込み先

〒112-0003　東京都文京区春日 1-16-30　講道館２階（一社）全日本学生柔道連盟内　東京学生柔道連盟

EL 03-6240-0048　　FAX 03-3818-1960

(2)　申し込み期日

WEB 申し込み期日　　2026 年８月 31 日（月）～９月２日（水）18 時まで

※ただし、９月６日(日)に地区大会が開催される東京地区の大学に限り

９月７日(月）～９日(水)18 時までを期限とする。

書類申込期日　　2026 年９月 10 日（木）、11 日（金）午後５時必着　　※書類提出方法：メール送信

(3)　申し込み方法

参加申し込み責任者は各大学監督とし、WEB にて申し込みを行う。

(4)　参加費

参加選手１名につき 6,000 円とする。(選手分のプログラムを含) ※各地区学生柔道連盟がその地区出場大学の参加費を取りまとめて、**９月４日（金）正午まで**に下記口座へ振り込むこと。振り込みが確認できない場合は、 本大会の参加を認めない。参加費は各地区連盟の指定先へ振り込むこと。

＜振込先＞三井住友銀行　小石川支店（813）普通 428679　（一社）全日本学生柔道連盟　　会長　冲永 佳史

(5)　選手変更

各地区学生柔道連盟は、**9月8日（火）午後5時**までに変更選手に関する必要書類を提出することにより、選手変更を認める。

なお、上記期日以降の選手変更は認められない。また、抽選会以降の推薦選手の選手変更は認められない。

※必要書類とは、変更用紙、変更前選手の辞退理由書（怪我・病気の場合は診断書も添付）、変更選手の在学証書（1年生のみ提出）、健康診断書、成績証明書（別紙参照）とする。

14. 組み合わせ　本大会組み合わせ抽選会は、（一社）全日本学生柔道連盟役員立ち会いのもと東京学生柔道連盟により行う

日時：**2026年9月12日（土）午前10時**　男子　60kg級～100kg超級　女子　48kg級～78kg超級

会場：オンライン　シード基準：シード基準は別紙による。

15. 審判員会議　日時：2026年9月25日（金）18時00分　会場：講道館2F教室

16. 審判員集合　日時：2025年9月26日（土）8時30分　会場：詳細は審判会議にて説明

17. 監督会議　日時：**2025年9月24日（木）19時00分**　会場：オンライン

※監督会議では、大会上の注意事項についての伝達や、申し込み時に登録した監督・指導者1・指導者2のいずれか1名が出席すること。

なお、無断欠席した場合には、大会の出場が認められないことがあるので注意すること。

18. 安全対策　本大会主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入するとともに救急指定病院の手配を行う。

また、試合場に医師を配置し必要に応じて応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。

なお、大会当日、出場選手は必ず保険証を持参すること。（コピーの保険証は不可）。

19. 練習会場　日時：**9月27日（土）9時～16時　講道館5階**

20. 大会事務局　主催事務局：〒112-0003　東京都文京区春日1-16-30　講道館内　（一社）全日本学生柔道連盟

TEL　03-3818-1587　FAX　03-3818-1960

主管事務局：〒112-0003　東京都文京区春日1-16-30（一社）全日本学生柔道連盟内　東京学生柔道連盟

TEL　03-6240-0048　FAX　03-3818-1960

※質問・問い合わせ等は、すべて主管事務局である東京学生柔道連盟に行うこと。

21. その他　(1) 健康診断書の提出について

健康診断を提出できない大学・選手は別紙の様式に従って、健康診断書代替書を提出すること。

なお、持病や既往症がある出場選手は学校医やかかりつけ医等からの出場許可を得ること。

(2) 脳振盪の対応について

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(3) 皮膚真菌症について

皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。

感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。

選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、その選手の本大会への出場を禁止する。ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める。

(4) 個人情報取り扱いについて

①WEBでの申し込みに記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビ及び関連ホームページ等に公開される場合がある。

②提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはない。

③WEBでの申し込みにより、上記(4)の①、②の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をする。

※個人情報取り扱いについて不明な点等がある場合は、（一社）全日本学生柔道連盟事務局にお問い合わせること。

(5)新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止対策については別途資料に従うこととする。

※要項は変更する場合がございます。